

# 北海道アウトドアフォーラム 2021

**趣旨** 胆振東部地震や新型コロナウイルス感染症の感染拡大という大きな「災害」と向き合ってきた経験を踏まえ、アウトドア“業”が広く社会に認知されることを目指し、アウトドアの強みをさらに磨き上げ、社会へ貢献できることを見つめ、行動に移していくきっかけの場とする。また、地域ミーティングや若手研修会など、団体や立場を超えた取り組みやつながりを生み出し、道内の自然体験活動や野外教育活動の振興に資する。



**ポイント** 昨年度の経験を活かし、1日目はオンライン配信、2～3日目は現地参加型開催とハイブリットでの開催形態とした。北海道アウトドアフォーラムから派生した、北海道アウトドアネットワークのHPを活用し、参加者情報が確認できるページや、各プログラムの報告ページを掲載し、フォーラムに関する情報が得られるようにした。

テーマ：北海道アウトドア業界の持続可能性について考える

期 日：オンライン配信 令和3年11月30日（火）

現地参加型開催 令和3年12月1日（水）～12月2日（木）

会 場：国立日高青少年自然の家

対 象：道内のアウトドア事業者、自然体験活動団体職員、青少年教育施設職員、教育関係者、行政職員等

人 数：オンラインのみ参加 36名 3日間共通参加 90名

## プログラム

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
オンライン	11/30 (火)						PR映像	開 会 式	基調講演 30分×3人	休憩 PR 映像	トークセッション					
現地 集合	12/1 (水)						受付 展示&自由交流	オリエンテー ション 交流プログラム	移動	選択WS I 75分×7	移動	選択WS II 75分×7	夕食	入浴	交流プログラム	
	12/2 (木)		朝食	宿泊 棟清 掃	選択WS III 75分×6	移動	全体WS	閉 会 式	展示&自由交流							

- ◆基調講演講師 高田 茂氏（鶴雅アドベンチャーベース SIRI アドベンチャー事業部長）  
小栗 卓氏（美幌町観光協会事務局長・道北文化創造プロジェクト BASIS ディレクター）  
柳川 智己氏（環境省北海道地方事務所国立公園課長補佐）
- ◆トークセッション 「北海道アウトドア業界の持続可能性について」  
高田 茂氏（鶴雅アドベンチャーベース SIRI アドベンチャー事業部長）  
小栗 卓氏（美幌町観光協会事務局長・道北文化創造プロジェクト BASIS ディレクター）  
柳川 智己氏（環境省北海道地方事務所国立公園課長補佐）  
進行 ロバート・トムソン氏（北星学園大学 専任講師）
- ◆選択ワークショップ 全20タイトル（各75分）

**【成果】**・フォーラムテーマとした「持続可能性」を、民間・地域・行政の分野から講演していただいたことで、新たな発想や着眼点を得ることができ具体的なお話をうかがうことができたこと、参加者の満足へと繋がった。  
・オンラインのみ参加と3日間共通参加の2種類に参加形態を選べるようにしたこと、都合にあった参加方法を選ぶことができていた。

**【課題】**・現地参加型開催において、体験や交流の質を保ちながらの感染症対策について検討する必要がある。